

【コンピュータユーザデータのインタラクティブな収集を含むビデオ印象分析の支援方法】 RealeyesOü

①要約：

このアイデアは、ビデオ広告視聴時の視聴者の感情や行動データを収集し、それを分析することでオンラインコンテンツの効果測定します。Realeyes が 2019 年に登録したものであり、感情の変化をビデオで撮像して分析する仕組みが内包されています。

②目的：

このアイデアの目的は、動画広告視聴中の視聴者の感情や行動データを収集し、それを使って広告の効果分析することです。具体的には、広告を見ている際の視聴者の表情や反応を捉え、それに基づいて広告の効果や受容状況を測定することが主な目的です。

③新規性：

このアイデアの新規性は、動画広告視聴中に視聴者の感情や行動データをリアルタイムで収集し、それを分析して広告の効果評価する手法である点にあります。従来の広告効果測定手法とは異なる視点から、視聴者のリアルタイムな反応を捉えることが特徴です。

④独自性：

このアイデアの独自性は、感情や行動データの収集と分析を通じて動画広告の効果評価するという点にあります。Realeyes が独自に開発した技術や手法を用いて、視聴者の反応を的確に捉え、広告効果の測定や改善に貢献しています。

⑤経済価値：

このアイデアは、オンラインコンテンツや動画広告の効果測定に大きな経済価値を持っています。広告主やコンテンツ提供者は、視聴者のリアルタイムな反応や感情の変化を把握することで、より効果的な広告戦略やコンテンツ制作に活かすことができます。そのため、このアイデアは市場価値が高く、経済的な成果をもたらす可能性があります。